

Living Press

vol.7
2011 Autumn

保存版

災害に備えて保管して
おきましょう

地震にも安心! 安全! なセキスイハイムだからこそ

もう一度見直そう! わが家の防災対策

今年は全国各地で大きな地震があったりと、改めて防災対策の必要性が感じられます。セキスイハイムの躯体構造はラーメンボックス構造で、耐震性に優れています。しかし、家の中での準備や備えがあれば、いざという時にも、よりいっそう安心、安全にお住まいいただけます。季節の変わり目に、もう一度、ご家族で防災対策について見直してみてはいかがでしょうか?

Check! ①

- 家族の緊急時の連絡先を携帯している
- 地域の避難所を確認している

家族の連絡先と避難場所は
メモして持ち歩こう!

家族の連絡先と地域の避難場所や家族の集合場所はあらかじめ話し合っておきましょう。メモにして携帯しておけば、携帯電話の電源がなくなっても安心です。

注目! 電話がつながりにくい時は 171 災害伝言ダイヤル

Check! ②

- 備蓄品と非常持ち出し袋の用意がある
- 中身は定期的に見直している
- 袋は常に手に届く場所に置いている



車上ライトにもなる
懐中電灯が便利!

防災グッズは
定期的に見直しを。
備えておきたい便利な
アイテムにも注目!

ライフラインが停止した場合に備え、約3日分を目安に水や食糧などの家庭備蓄品を用意。また、緊急時のために、非常持ち出し袋を寝室の枕元が玄関に置いておきましょう。食糧や医薬品などの消費期限や中身の過不足を定期的に見直すことも大切です。基本的な用品に加え、秋冬はコンパクトに携帯できる防寒アルミシートや使い捨てカイロを追加して、さらに、電源や電池が必要ない手回し式の充電器やラジオ、電池の持ちがいいLED懐中電灯などの便利なアイテムを備えておくことで安心です。

セキスイハイム不動産 サポートサービス24

SUPPORT SERVICES

セキスイハイム不動産は24時間・365日入居者様をサポートいたします。

昼間専用ダイヤル/AM8:30~PM7:00

☎0120-938-508

夜間専用ダイヤル/PM7:00~AM8:30

☎0120-938-557

セキスイハイム不動産は、住まいの暮らしを24時間 365日サポートセンターで受け付けています。困った時は、いつでもご連絡ください!

Check! ③

- 室内に避難経路になる空間を空けている
- 家具等の落下、転倒防止の対策をしている
- ベランダや出入りに物を置かない

落下・転倒防止対策は万全に!
危険避難しやすい空間づくりを

物の落下や家具の転倒によって怪我をしたり逃げ遅れたりしないよう、いざという時に避難しやすい空間づくりを心がけましょう。家具や家電製品には、突っ張り棒や転倒防止用の滑り止めシートなどを使えば、かなりの揺れも抑えられるはず。特に寝ている時はとっさの判断が難しいため、寝室はベッドの近くに大きな家具を置かない、頭まわりに危険物を置かないといった配慮が必要です。また、ベランダや出入り口も、権力ものを置かず常に整理整頓しておきましょう。

